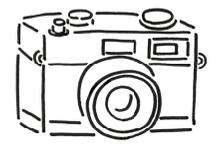


『写真のなかの「わたし」』  
鳥原学著 ちくまプリマー新書 2016  
スマホで手軽に美しい写真が撮影できる現代。ポートレート写真の意味と役割は昔と比べてどのように変化したのでしょうか。

『写真のはじまり物語』  
安友志乃著 雷鳥社 2009  
ダゲレオタイプ、アンプロタイプ、ティンタイプ…と進化を重ねてきた写真技術。古い写真とかわいいイラストで、カメラの歴史に迫ります。



『フォトグラファーになるには』  
飯沢耕太郎ほか著  
なるにはBOOKS 2007  
森山大道や蜷川実花らのインタビュー、プロになるための進路など、仕事内容を網羅した充実の内容です。

『フォトグラファーの仕事』  
佐内正史ほか著 平凡社 2004  
時代のリアルな感情を写してきた5人の人気写真家たち。フォトグラファーという仕事の魅力は何なのか、それぞれの思いを感じられる1冊。

#歴史 #カメラ #テクニック #撮影

NICE

『カメラはじめます！』  
こいしゆうか著  
サンクチュアリ出版 2018  
覚えることは3つだけ！ちょっとしたことでもうまく撮れるようになる、マンガでわかるデジタル一眼カメラの教科書。

『写真がかっこよくとれる30のわざ①』  
塩見徹監修 くもん出版 2018  
シャッターを押す前のひと工夫で、写真のできあがが変わる！「伝えたいこと」が表現できる技の数々を伝授。

はと時計5月号

# 写真

あったかくて過ごしやすい季節、お散歩がてら写真を撮ってみるのはいかが？カメラの歴史から撮り方のコツまで、色々集めました♪

松蔭中高図書館  
2021年5月6日発行  
library@shoin-jhs.ac.jp  
担当：高田



『キャパとゲルダ』  
マーク・アロンソン/マリナ・ブーズ著 あすなろ書房 2019  
1930年代、スペイン内戦を世界に伝えたカメラマン、ロバート・キャパとゲルダ・タロー。革命に身を投じた男女2人の青春物語。

『たのしい写真3 ワークショップ篇』  
ホンマタカシ著 平凡社 2014

いい写真とわるい写真の違いって？「撮る」だけではなく、「見る」「読む」視点から、写真の本質を考えてみませんか。

『「僕ら」の「女の子写真」からわたしたちのガリーフォトへ』  
長島有里枝著 大福書林 2020

1990年代、若い女性写真家の登場で「女の子写真」がブームに。揶揄的に呼ばれていた当時のことを、ジェンダーの視点から問い直します。

#フォトグラファー  
#アーティスト  
#カメラマン  
#写真家



『美しい顕微鏡写真』  
寺門和夫解説 パイインターナショナル 2016  
最新の顕微鏡で撮影された、美しいミクロの世界を約110点掲載。肉眼では見ることができない、極彩色の不思議な造形美が楽しめます。



『明星』  
川島小鳥著 ナナロク社 2014

『未来ちゃん』で第42回講談社出版文化賞写真賞を受賞後、丸3年台湾に通って撮影。ひと、どうぶつ、景色すべてがVividでPopな写真集。本作で第40回木村伊兵衛写真賞受賞。

★

『ID400』  
澤田知子著 青幻舎 2004

衣装、メイク、表情を変えた400人の自分を、証明写真機で撮影したセルフポートレート。木村伊兵衛写真賞を受賞後、作家としての方向性を決定づけた1冊。本校OGです♪

#コラージュ  
#写真集  
#作品集



『沈黙の奇蹟』  
岡上淑子著 青幻舎 2019

制作されたのが70年前とは思えないほど、おしゃれでシユールな作品約100点を収録。優雅で美しいミュージックたちをぜひご覧あれ♪

『写真集 誰かに贈りたくなる108冊』  
森岡督行著 コロナ・ブックス 2011

古書店の主が21名に贈った、よりすぐりの写真集とお手紙。お店を始めたときのことを綴ったエッセイも読み応えたっぷり。



『とびます！とびます！』

中川ちひろ編 パイインターナショナル 2015  
海の動物から陸の動物まで、大きささまざまな生き物がびよびよん跳ぶ！見ているだけで楽しくなってくる、躍動感と癒しの写真集。



『POCARI SWEAT』  
奥山由之著 青幻舎 2018

2017年に話題になった、ポカリスエットのキャンペーン広告。300人の高校生が1ヶ月間ダンスレッスンをしているところを撮影した写真集。



『大好きな写真でつくるアルバム絵本』  
みつゑ編集部編 美術出版社 2005

自分の好きなものを好きなだけ詰め込んだ、オリジナルのアルバムをつくってみませんか？どんなアルバム絵本をつくらうか迷っちゃう人は、診断チャートで選んでみるのもおすすめ！



『DOUBLE TAKE』  
ヨアキム・コーティス/  
エイドリアン・ゾンダーレグー著 青幻舎 2018

写真史に残る「世紀の瞬間」をジオラマで完全再現！切り取られた一瞬のまわりには何があったのか…？名作の裏側に迫る、39点のメイキング。



リクエスト本紹介

『遅いインターネット』 宇野常寛著 幻冬社 2020

逆説的なタイトルにまず、惹かれた。インターネット、SNSは人間をホントに幸せにしたかーじっくり考えてみたい人にお薦めします。「時代の波に棹差して生きるのはつらいが、情報は利用するものであって、飲み込まれるものではない」そんなことをこの本から感じました。



K・Y

リクエスト本紹介

『アフターソーシャルメディア』 法政大学大学院メディア環境設計研究所編 日経BP 2020

個人の携帯電話にどんどん入ってくる情報は、方向も目的も無く、私たちは大海原の中にいかだで浮かんでいる状態なんだなとこの本を読んで改めて認識しました。



中学生でも大人でも興味深い1冊です。全部読まなくても、気になる章だけを読んでも面白いです。理科助手 T

『林原めぐみのぜんぶキャラから教わった今を生き抜く力』 林原めぐみ著 KADOKAWA 2021

日本の声優のレベルの高さは海外でも評判ですが、その第一線でどのように役作りしたのか、キャラの分析、工夫した演出、監督の指示…。早乙女らんま、六道乙女、綾波レイ、幻海（若いときの）、白面の者、ロンパース、みよ吉、レベッカなどそれぞれの苦勞とともに、各漫画家からのスペシャルイラストも添えて、熱く語られています。作品を読み込む深い分析力…声優ってすごい。



今年の本屋大賞、発表されました。

以下の本、入っています。大賞『52ヘルツのクジラたち』 近日入荷！

- 2位『お探し物は図書室まで』
  - 4位『逆ソクラテス』
  - 8位『オルタネート』
  - 9位『推し、燃ゆ』
  - 10位『この本を盗む者は』
  - 翻訳小説部門大賞1位『ザリガニの鳴くところ』
  - 3位『あの本は読まれているか』
- 既に借りられていたら予約してください。



『死について考える本』 メリー＝エレン・ウィルコックス著 あかね書房 2020

世界の人々が「死」とどう向き合ってきたか。様々な文化の共通点も違いも興味深い本。死んだら魂が次の命となって生まれ変わるといのが輪廻（りんね）。死んだ後に裁判がある？ 世界の特に長寿の地域「ブルーゾーン」って日本ではどこ？ 人体冷凍保存技術って？ 人の死ぬときがわかる猫がいる？ 死んだ後、体に起きる変化は？

人が死んだ時に着る服の色は黒とは限らない。中国では絶対に着せてはいけない色があり、その色を着て葬られると幽霊になる。



喪失から立ち直るには？ 喪失に苦しむ人を助けるには？ 助けになることが書かれています。

今年の宗教週間 6月7日 (月) ~12日 (土)

絵本ボランティア アジアの出版事情の悪い国へ絵本を翻訳シールを貼っておくりします。貼った人の名前をその国の可愛らしい文字で記入しますよ。

チャリティブックバザー 雑誌のバックナンバーや不要になった本のセールです。1冊10円以上の寄付をお願いします。頂いた寄付はジャンティ国際ボランティア経由でアジアの恵まれない子どもたちに贈られます。



『絵で見る統計 世界の国ぐに』 ミレイア・トリウス文 ジョアナ・カザルス絵 あすなろ書房 2021

宿題が一番多い国は？（日本は8位）でもその国は夏休みが一番長かったりします。世界の国別学校給食が素敵！ 各国で一番みられているスポーツは？ アメリカはアメリカンフットボール、インドはクリケット、日本は野球、それ以外はほとんどサッカー！！



世界で一番来館者が多いミュージアムは？ クリスマスプレゼントを開ける日、って12月25日でない国も多いんだ！ インフォグラフィック＝絵になっているので分かりやすい統計です。

『話したくなる世界の選挙』 コンデックス情報研究所 編著 清水書院 2016

18歳になれば投票できる！ 日本では60パーセントしかない投票率ですが、オーストラリアでは100年ちかく90%を超えている。投票しなかったら罰則・罰金があるからです。＝義務投票制度

義務投票制でなくてもデンマークやスウェーデンのように投票率が高い国もあります。税金が高く、その分、国による福祉政策が充実している。税金の使い道をきめる議員を選ぶということは政治への意見表明であると思っていて、選挙には高い関心があるのです。

日本の国会議員の給料はイギリスの倍以上！ 選挙期間中お酒を飲んではいけない国など、さまざまな国の選挙事情を知ってみませんか？



『感染症とワクチンについて専門家の父に聞いてみた』 さーたり・中山哲夫共著 KADOKAWA 2020

ワクチンがどうやってできたか、マンガで説明されています。次の千円札の人（北里柴三郎）もでてきます。1962-1979年生まれの男性には一回も接種機会がなかった風疹ワクチン（注射一本で防げる、恐ろしい病気なのでぜひ打ってほしい）、新型コロナウイルスのワクチンについてなど。日本はワクチンの信頼度が世界最低レベルだそうです。正しく知ってください。

